

朝 監 第 31 号  
令和 5 年 12 月 27 日

朝来市長 藤 岡 勇 様

朝来市監査委員 清 田 牧 男  
同 水 田 文 夫

令和 5 年度前期定期監査等結果報告書の提出について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条の規定による監査を実施したので、その結果に関する報告を提出します。

令和5年度

前期定期監査等結果報告書

朝来市監査委員

## 目 次

第 1	監査の種類	1
第 2	朝来市監査基準への準拠	1
第 3	監査の対象	1
第 4	監査の着眼点	1
第 5	監査の主な実施内容	1
第 6	監査の実施場所及び日程	2
第 7	監査の結果	2

## 第1 監査の種類

地方自治法第199条の規定に基づく監査

## 第2 朝来市監査基準への準拠

令和5年度前期定期監査等は、朝来市監査基準に準拠して実施した。

## 第3 監査の対象

産業振興部 農林振興課、観光交流課、経済振興課  
教育委員会事務局 学校教育課、文化財課、学校給食センター、  
こども育成課

## 第4 監査の着眼点

今回の監査は、市の財務に関する事務の執行及び一般行政事務の執行に関して、以下の事項に主眼をおいて実施した。

### 1 共通事項

- (1) 事務は関係法令等に基づいて適正に行われているか。
- (2) 過去の指摘事項や監査意見に対する取組、改善がなされているか。

### 2 財務事務に関すること

- (1) 予算の執行は計画的かつ効率的に行われているか。
- (2) 契約の方法及び手続等は適切であるか。
- (3) 委託業務や補助事業等の履行確認は適切に行われているか。
- (4) 現金、郵券等の保管及び取扱いは適切か。
- (5) 財産の管理・点検体制は確立され、有効に機能しているか。

### 3 一般行政事務の執行に関すること

- (1) 事業は住民の福祉の増進に役立っているか。
- (2) 事業は経済性、効率性、有効性を十分考慮されているか。
- (3) 職員の勤務状況は適正か。
- (4) 業務の改善と効率化を図り、合理化に努めているか。

## 第5 監査の主な実施内容

令和5年4月1日から同年9月30日までを対象期間とし、監査対象部局から提出された監査資料及び帳簿類の点検、契約関係書類の点検、現金及び物品の管理状況の点検、関連団体等の会計事務の引き受け状況の確認等を行った。

また、監査対象部局と面談を実施し、事業の進捗やその経済性、効率性、有効性、現在認識している課題とその対応策について聴取した。

なお、本報告書提出に先立ち、朝来市監査基準第20条に定める講評を実施している。

## 第6 監査の実施場所及び日程

- 1 実施場所 行政委員会事務局執務室ほか
- 2 実施日程 令和5年10月16日から同年12月20日まで

## 第7 監査の結果

### 1 総括

財務に関する事務の執行及び一般行政事務の執行について監査した結果、各課所管の事務事業は、概ね適正に執行・管理されていると認めた。なお、改善・検討を要すると認められた事項については、以下に意見を付してその状況を記載する。

#### (1) 職員の業務負担について

時間外勤務が一部の職員に偏る傾向や年次休暇の取得が少ない職員が見受けられた。また、週休日の振替等では、朝来市職員の勤務時間、休暇等に関する規則第3条により取得する期間に定めがあるが、5年以上前の振替休が取得できていない職員も見受けられた。

特定の職員に負担が集中することのないよう、業務分担及び職員配置の適正化を図り、業務負担を平準化するとともに、既存の業務プロセスの見直しや職員の業務遂行能率の向上に努め、時間外勤務の縮減を図られたい。また、障害者雇用が進められるなか、休息場所を確保するなど職場環境を見直し、職員の心身の健康には常に配慮されたい。

#### (2) 物品の管理について

備品台帳を基に物品の管理状況を点検した結果、台帳の記載方法誤りや登録漏れ、備品管理シール未貼付等の不備事例を検出した。また、帳簿の電磁的記録を一つにまとめた結果、大容量になり事務に支障が懸念される事例が見られた。物品管理の程度は部局によって格差があるが、経済振興課は適切に管理されていた。

また、実地調査を実施した際に指摘をした事項については、各部局において財務課の指導を仰ぐなど適切に対応されたい。

#### (3) 関連団体等における会計事務の引き受けについて

本市においては、令和5年9月末時点で56件の団体事務を引き受けており、今回の対象部局の12件について確認した結果、会計処理等は概ね適正に執行されていた。

関連団体等の会計事務については、本来、その団体において自ら執行すべきであることから、団体が早期にこれを自力で行うことができるよう、可能な限り指導・助言に努められたい。

## 2 部局別事業実施状況及び監査意見

監査対象部局の事務分掌、主要事務事業の実施状況、監査結果に関する意見は次のとおりである。

なお、本文中の金額は千円単位で表記している。また、主要事務事業の実施状況、予算現額、支出済額は、令和5年9月30日現在の状況を記載している。

### (1) 農林振興課

#### ア 事務分掌

主に農業・農村振興、畜産振興、有害鳥獣対策、農業土木、夜久野高原開発、造林事業、森林経営管理事業、農業委員会運営事業等に関する業務を担当している。

#### イ 主要事務事業の実施状況等

##### ① 住みたい田舎移住促進プロジェクト事業

[予算現額 38,798 千円 支出済額 10,366 千円 予算執行率 26.7%]

朝来市に移住・定住する新規就農研修生の確保及び担い手農家への農業支援等を主な目的として、就農者向けセミナー等への出展、新規就農研修生への支援に取り組んでいる。

##### ② 特産物振興事業

[予算現額 14,058 千円 支出済額 1,241 千円 予算執行率 8.8%]

高収益につながる特産物の生産拡大、ブランド化、需要の掘り起こしなどの支援やPR活動による農家所得の向上等を目的として、特産物の生産拡大やあさご有機堆肥の利用促進等に取り組んでいる。

##### ③ 有害鳥獣対策事業

[予算現額 49,584 千円 支出済額 18,105 千円 予算執行率 36.5%]

有害鳥獣による農林業被害の防止・軽減を目的として、シカ・イノシシ等の駆除、新規狩猟者育成事業等に取り組んでいる。

##### ④ 夜久野高原開発事業

[予算現額 29,040 千円 支出済額 2,231 千円 予算執行率 7.7%]

農業競争力の強化を主な目的として、担い手への農地集積や夜久野高原における農地及び農業用水利施設の整備に取り組んでいる。

##### ⑤ 森林経営管理事業

[予算現額 77,100 千円 支出済額 6,244 千円 予算執行率 8.1%]

森林の健全な保全、水源の涵養等を目的として、管理が不適切な森林や、所有者不明のため手入れが行き届いていない森林において、私有林間伐や未利用材の搬出支援に取り組んでいる。

##### ⑥ 農業委員会運営事業

[予算現額 9,898 千円 支出済額 2,856 千円 予算執行率 28.9%]

農地等の利用の最適化の推進を目的として、農業委員会の円滑な運営や農地法等関係法令に基づく適正な事務執行を行い、農地の有効利用を図っている。

ウ 監査意見

農業振興において、担い手の確保は重要な課題である。新規就農者の確保・育成に取り組み、着実に成果を挙げているものの、未だ目標には至っていない。

更に、農業人フェア等へ参加をするなど、多様な手段によって新たな担い手の確保や担い手農家への支援を推進し、特産物の生産拡大等に向けて取り組まれない。

(2) 観光交流課

ア 事務分掌

主に観光振興、観光施設の維持管理、観光イベント、DMO、竹田城跡の観光施策等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 山城サミット開催事業

[予算現額 12,232 千円 支出済額 5,986 千円 予算執行率 48.9%]

全国山城サミット連絡協議会の活動を通じて得た情報を活かした事業を展開することにより市内観光入込数及び観光消費額の増加を目的として、関係団体との連携強化に取り組んでいる。

② 観光プロモーション事業

[予算現額 43,330 千円 支出済額 16,260 千円 予算執行率 37.5%]

市内観光入込客数及び観光消費額の増加を目的として、市の観光の魅力を市外へプロモーションし、市内への誘客の促進に取り組んでいる。

ウ 監査意見

全国山城サミット連絡協議会は 108 市町村で構成されているが、サミットを開催するにあたり、今後も持続可能な運営を行うために、事務局のあり方等を検討されたい。

また、今年度の山城サミット朝来大会における結果について、十分に検証されたい。

(3) 経済振興課

ア 事務分掌

主に経済振興施策の企画及び調整、商工業の振興、労働及び雇用対策、企業誘致、起業支援等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① ふるさと寄附金事業

[予算現額 350,000 千円 支出済額 26,108 千円 予算執行率 7.5%]

ふるさと寄附制度を活用し、市が誇る地域資源の認知度の向上や、財源を基に効果的な事業を実施することを目的として、より良いまちづくりの推進と市民満足度の向上等に取り組んでいる。

② 中小企業者等緊急経済支援事業

[予算現額 110,462 千円 支出済額 81,581 円 予算執行率 73.9%]

新型コロナウイルス感染症等の影響を受けた市内経済の活性化を目的として、商品券等の発行や市内事業者への支援に取り組んでいる。

③ 企業誘致促進事業

[予算現額 32,462 千円 支出済額 107 円 予算執行率 0.3%]

若者の市外への流出による人口減少への歯止めや市内企業の生産力の向上を目的として、企業の誘致や市内事業所の生産規模の拡大等の支援に取り組んでいる。

ウ 監査意見

特になし

(4) 学校教育課

ア 事務分掌

主に教育委員会会議、学校施設の整備・維持管理、学校事務指導・調整、教育に関する企画・立案・総合調整等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 適応指導教室事業

[予算現額 6,051 千円 支出済額 2,901 千円 予算執行率 47.9%]

学校生活への適応が困難になり、長期に渡って学校を欠席している児童生徒に対して社会的自立を目指すことを目的として、組織的かつ計画的な指導及び支援に取り組んでいる。

② スクール・サポート・スタッフ配置事業

[予算現額 6,889 千円 支出済額 2,581 千円 予算執行率 37.5%]

教職員の負担軽減を図ることを目的として、教職員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制整備作りに取り組んでいる。

③ 小学校特色ある学校づくり事業

[予算現額 1,965 千円 支出済額 250 千円 予算執行率 12.7%]

児童が地域の「歴史」「文化」「人」「産業」に目を向けることにより、「ふるさと愛の醸成」を図ることを目的として、各学校において、有識者の指導による伝統文化学習や体験学習等の実践事業に取り組んでいる。

④ 中学校特色ある学校づくり事業

[予算現額 1,065 千円 支出済額 38 千円 予算執行率 3.6%]

生徒が地域の「歴史」「文化」「人」「産業」に目を向けることにより、「ふるさと愛の醸成」を図ることを目的として、各学校において、有識者の指導による伝統文化学習や体験学習等の実践事業に取り組んでいる。



ウ 監査意見

和田山中学校の理科準備室において、硫酸等の劇物を保管する収納庫の鍵が故障したため、その他の薬品保管庫に収納している事例が確認された。また、薬品等の管理については各種法令を遵守し、薬品管理簿を調整した上で組織による管理体制を構築するなど、安全に配慮した取り組みを実施されたい。

(5) 文化財課

ア 事務分掌

主に文化財の保護・保存・活用、埋蔵文化財発掘調査、出土品の整理・展示、天然記念物の保護・管理等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 天然記念物保護活用事業

[予算現額 12,955 千円 支出済額 0 円 予算執行率 0.0%]

市内外に向けて天然記念物をはじめとする文化財の価値を広げることを目的として、天然記念物の保護等に取り組んでいる。

② 竹田城跡保存活用事業

[予算現額 15,040 千円 支出済額 1,955 千円 予算執行率 13.0%]

竹田城跡の魅力を発信し、市民の郷土愛の醸成を図り、特に若年層の転出等による人口減の抑制を目的として、市外からの交流人口の増加や、文化財保護の大切さの次世代への継承に取り組んでいる。

③ 埋蔵文化財発掘調査事業

[予算現額 2,622 千円 支出済額 2 千円 予算執行率 0.1%]

地域の歴史文化遺産を適切に後世に伝えていくことを目的として、歴史文化財を適切に保存し、その価値や魅力を発信することで地域を活性化させ、市歴史文化遺産保護への理解を深めるよう取り組んでいる。

ウ 監査意見

特になし

(6) 学校給食センター

ア 事務分掌

学校給食業務、献立等給食内容、給食費徴収、学校給食センター施設の維持管理等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 給食センター運営管理事業

[予算現額 237,520 千円 支出済額 95,931 千円 予算執行率 40.4%]

児童及び生徒の健全な心身の発達と食に関する正しい知識の習得を目的として、学校給食の調理・提供、学校給食センター施設の維持管理等に取り組んでいる。

ウ 監査意見

給食費の徴収を夜間等に行い、その徴収金を会計課や金融機関に納付できない場合、施設内で施錠できる金庫等に一時保管して、翌日会計課等に納付することになるが、施設内に施錠可能な設備がないので、早急に改善を図られたい。

(7) こども育成課

ア 事務分掌

子ども・子育て支援事業計画の推進、公立こども園の管理運営・指導、私立保育所・こども園の運営支援、学童クラブの管理運営、子育て学習センターの管理運営等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① ファミリー・サポート・センター事業

[予算現額 3,556 千円 支出済額 1,539 千円 予算執行率 43.3%]

地域の子育て支援環境の構築を目的として、子育ての援助を受けたい方と子育ての援助を行いたい方それぞれの会員登録を行い、地域での子育て援助活動に取り組んでいる。

② 学童クラブ整備事業

[予算現額 87,065 千円 支出済額 29,000 千円 予算執行率 33.3%]

児童の健全な育成を目的として、施設整備を行い適切な遊び及び生活の場の提供に取り組んでいる。

③ 私立保育所・こども園運営支援事業

[予算現額 622,066 千円 支出済額 254,563 千円 予算執行率 40.9%]

市内6箇所の私立保育所及び私立認定こども園の健全な運営を支援することにより、子育て支援を充実させることを目的として、運営支援として委託費・給付費を支給している。

④ こども園施設整備事業

[予算現額 126,000 千円 支出済額 1,276 千円 予算執行率 1.0%]

公立こども園において、照明LED化に伴い必要な改修を行い、また、こども園業務システム導入を行っている。

ウ 監査意見

保護者が安心して子育てできる環境整備が求められている。引き続き、保育教諭等の職員の確保や働きやすい職場環境の醸成、子育て支援の充実に努められたい。